



JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

---

# 決算説明会

— 2014年3月期第2四半期 —

2013年11月15日

株式会社JSP

# 本日の出席者

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

取締役社長 塚本 耕三

第一事業本部長 寺西 耕一

第二事業本部長 臼井 宏

経理財務本部長 山本 均

総務人事本部長 斉藤 吉成

経営企画本部長 近藤 正

1. 2014年3月期第2四半期決算概要  
(以下、2013年度上期)
2. 2014年3月期決算見通し  
(以下、2013年度見通し)
3. 2014年3月期第2四半期決算補足  
(以下、2013年度上期補足)

# 決算概況

2013年度上期

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

項目	12年上期 実績	13年上期 公表	13年上期 実績	前年 同期比	公表比
売上高	48,167	50,000	54,465	113%	109%
営業利益	2,828	3,000	2,798	99%	93%
経常利益	2,941	3,100	3,095	105%	100%
四半期純利益	2,020	2,100	2,278	113%	108%

- 円安の定着(12年上 ¥79.78/US\$ → 13年上 ¥95.91/US\$)
- 原燃料価格の高止まり
- 国内景気は緩やかな回復基調で推移
- 北米・南米の自動車販売台数は好調に推移
- 欧州債務問題は沈静化に向かうが自動車販売台数は低調に推移
- 中国経済は減速するも自動車販売台数は好調を維持

# 押出事業

2013年度上期

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

項目	2012年度上期 実績	2013年度上期 実績	前年 同期比
売上高	17,177	18,798	109%
営業利益	1,138	898	79%

## 高断熱材ミラフォーム販売好調、家電市場低迷でミラマット需要減

- 産業用包装材「ミラマット」大型デジタルテレビの需要減で売上減少
- 産業用包装材「キャプロン」家電市場は低迷したが新用途開拓で売上前年並み
- 産業用包材「Pボード」スマートフォン・タブレット端末需要増で売上増加
- トラック積載品保護「ミラプランク」物流量が伸び悩み売上前年並み
- 食品包材「スチレンペーパー」堅調な需要と新規グレード品の拡販で売上増加
- 広告用・折材「ミラボード」家電量販店の販売不振で売上減少
- 住宅用断熱材「ミラフォーム」高断熱製品の需要増で売上増加

(単位:百万円)

項目	2012年度上期 実績	2013年度上期 実績	前年 同期比
売上高	28,115	33,034	118%
営業利益	1,901	2,179	115%

## EPP海外市場は好調・円安効果で売上増、EPS価格是正に難航

- 自動車衝撃緩衝材、家電製品緩衝材用途の「ピーブロック」(英名ARPRO)  
 日本:エコカー補助金終了、軽自動車比率増加、家電市場低迷で売上減少  
 北米:自動車販売好調、採用部位拡大で売上増加  
 南米:自動車販売好調で売上増加  
 欧州:債務問題が沈静化し販売数量は前年並み、ユーロ高効果で売上増加  
 アジア:家電分野は前年並み、自動車販売好調、採用部位拡大で売上増加
- 魚箱、家電製品緩衝材、住宅用断熱材用途の「スチロダイア」  
 主原料SM高騰による製品価格是正が難航、価格是正効果で売上増加

# その他

2013年度上期

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

項目	2012年度上期 実績	2013年度上期 実績	前年 同期比
売上高	2,874	2,632	92%
営業利益	29	△17	—

**国内では家電市場が低迷、中国では省エネ家電補助金打ち切りで需要減**

- 国内一般包材  
家電市場の低迷により売上減少
- 中国一般包材  
省エネ家電補助金の打ち切りもあり需要が低調に推移し売上減少

1. 2014年3月期第2四半期決算概要  
(以下、2013年度上期)
2. 2014年3月期決算見通し  
(以下、2013年度見通し)
3. 2014年3月期第2四半期決算補足  
(以下、2013年度上期補足)



# 決算概要

2013年度見通し

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

項目	13/上 実績	13/下 予想	13年度 見通し	13年7月 公表	前期比	公表比
売上高	54,465	55,035	109,500	101,000	114%	108%
営業利益	2,798	3,502	6,300	6,500	138%	97%
経常利益	3,095	3,304	6,400	6,700	130%	96%
当期純利益	2,278	1,922	4,200	4,300	126%	98%

下期は製品価格是正による利益改善、消費税率引き上げ前の駆け込み需要増

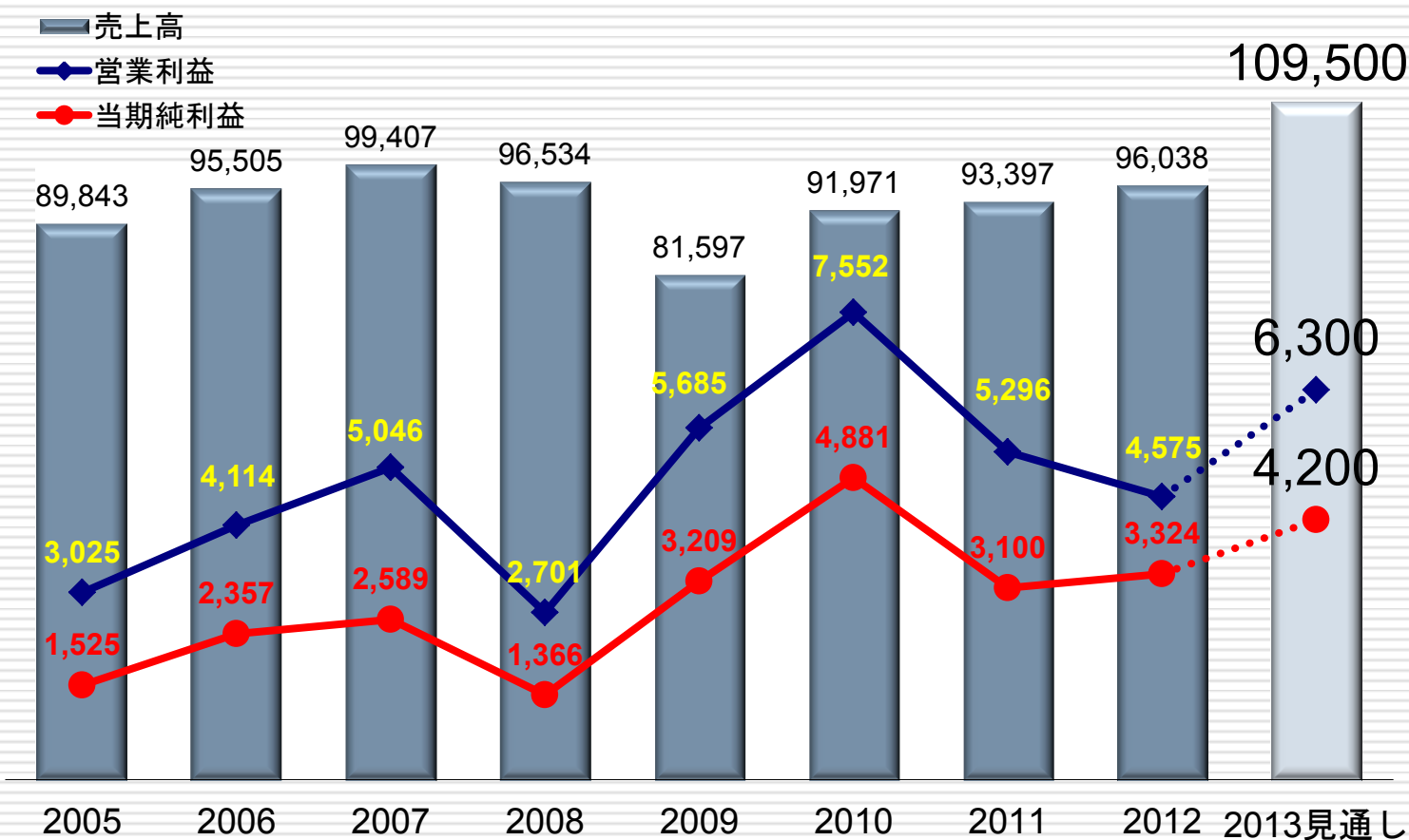
- 為替レート                      ¥97/US\$ (前年 ¥80.11/US\$)  
   ¥128/ユーロ(前年¥103.45/US\$)
- 1株当たり配当金              中間配当金 15円  
   期末配当金 15円(予想) } 年間配当額 30円(予想)

# 連結業績の推移

2013年度見通し

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)



# 押出事業

2013年度見通し

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

項目	13/上 実績	13/下 予想	13年度 見通し	13年7月 公表	前期比	公表比
売上高	18,798	20,063	38,861	37,938	111%	102%
営業利益	898	1,135	2,033	2,394	85%	85%

ミラフォーム消費税増税前の駆け込み需要、スチレンペーパー新規グレード品拡販

## 2013年度下期 重点施策



スチレン  
ペーパー拡販

- 次世代製品の拡販
- 販売先との関係強化



ミラマット  
新需要開拓

- 輸出対応技術の確立
- スマホ・タブレット市場開拓  
更なる薄肉化技術の確立



ミラフォーム  
需要増

- 消費税増税前の駆け込み需要
- 断熱基準強化の法改正
- 復興需要の本格化

# ビーズ事業

2013年度見通し

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

項目	13/上 実績	13/下 予想	13年度 見通し	13年7月 公表	前期比	公表比
売上高	33,034	32,227	65,261	56,938	118%	115%
営業利益	2,179	2,670	4,849	4,658	180%	104%

ピーブロック過去最高数量を見込む、スチロディアの利益改善

## 2013年度下期 重点施策



ピーブロック  
(英名ARPRO)  
過去最高数量を見込む

- グローバル展開加速
- 自動車で新しい部位採用拡大



スチロディア  
価格是正・コスト低減  
利益改善

- 土木分野の販売に注力
- 更なるコスト低減

1. 2014年3月期第2四半期決算概要  
(以下、2013年度上期)
2. 2014年3月期決算見通し  
(以下、2013年度見通し)
3. 2014年3月期第2四半期決算補足  
(以下、2013年度上期補足)

# 経営成績

2013年度上期補足

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

単位は百万円、(%)は対前期増減率

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
2013年度上期	54,465 (13.1%)	2,798 (△1.1%)	3,095 (5.2%)	2,278 (12.8%)
2012年度上期	48,167 (4.8%)	2,828 (2.4%)	2,941 (5.0%)	2,020 (7.7%)

包括利益 : 2013年度上期 5,384百万円(140.5%)      2012年度上期 2,238百万円(△16.0%)

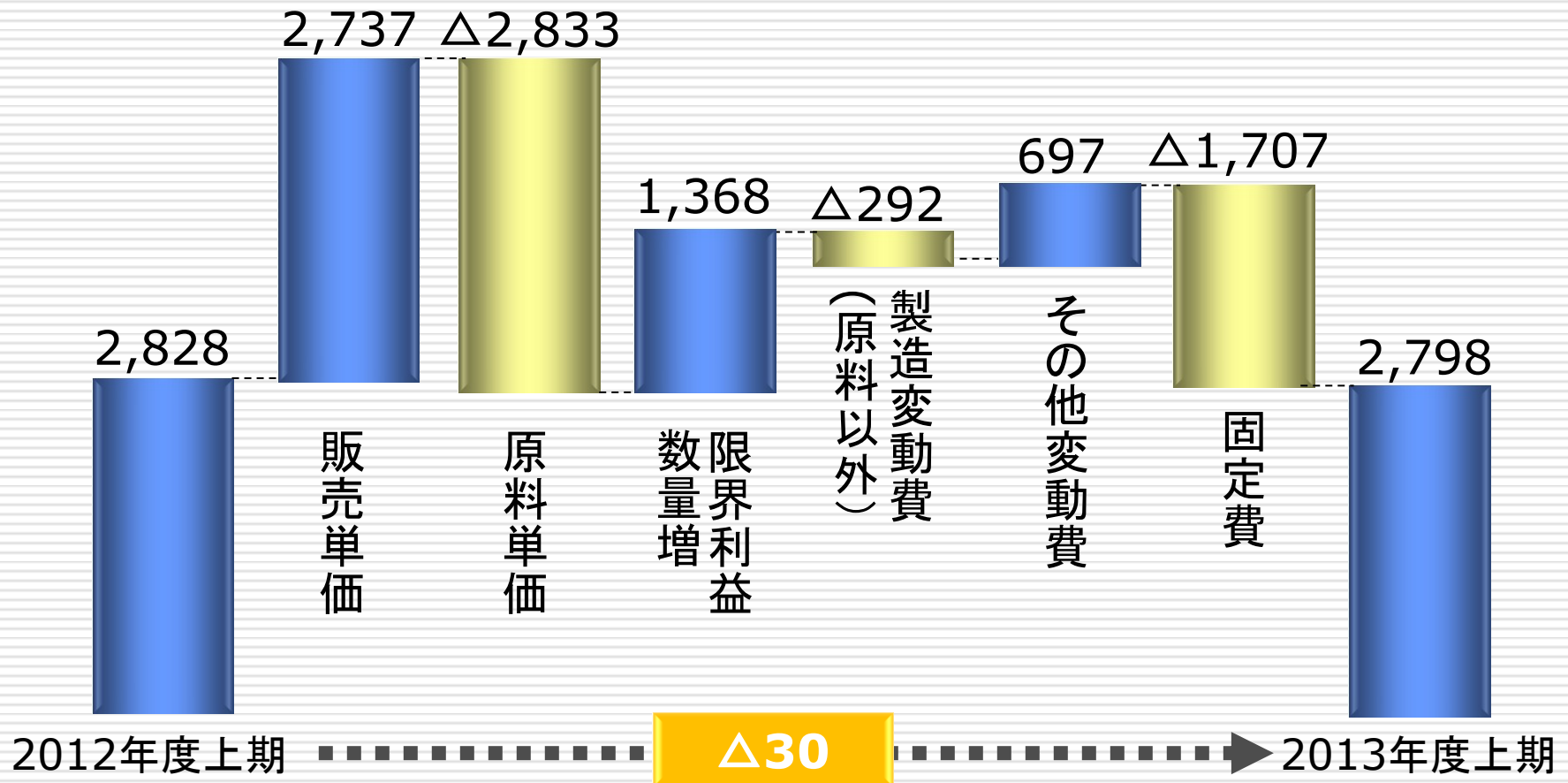
	1株当たり 四半期純利益	自己資本 四半期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2013年度上期	76円42銭	4.2%	3.0%	5.1%
2012年度上期	67円78銭	4.4%	3.2%	5.9%

# 営業利益の増減要因

2013年度上期補足

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)



# 営業外損益・特別損益

2013年度上期補足

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

## 営業外損益

(単位:百万円)

科目	12/上	13/上
受取利息	112	97
為替差益	—	122
負ののれん償却費	60	—
貸倒引当金戻入額	108	0
その他	149	242
<b>営業外収益合計</b>	<b>430</b>	<b>463</b>
支払利息	104	108
為替差損	160	—
持分法による投資損失	4	1
その他	47	55
<b>営業外費用合計</b>	<b>317</b>	<b>166</b>

## 特別損益

(単位:百万円)

科目	12/上	13/上
固定資産売却益	8	34
投資有価証券売却益	18	12
<b>特別利益合計</b>	<b>26</b>	<b>46</b>
固定資産除却損	35	22
固定資産売却損	5	—
事務所移転費用	15	—
課徴金引当金繰入額	27	—
その他	9	—
<b>特別損失合計</b>	<b>92</b>	<b>22</b>



# 財政状態

2013年度上期補足

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
2013年度上期末	102,285	58,443	53.2%	1,825円12銭
2012年度末	95,565	53,431	52.2%	1,671円55銭

(参考)自己資本 2013年上期末54,416百万円 2012年度末49,838百万円

# 貸借対照表

2013年度上期補足

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

分類	科目	2012年度末	2013年度上期末	増減額
資産の部	流動資産	52,883	56,869	3,986
	固定資産	42,682	45,415	2,733
	資産合計	95,565	102,285	6,720
負債の部	流動負債	31,251	30,948	△303
	固定負債	10,881	12,893	2,012
純資産の部	株主資本	55,272	57,103	1,831
	その他包括利益累計	△5,434	△2,687	2,747
	少数株主持分	3,593	4,027	434
	負債純資産合計	95,565	102,285	6,720

# 純資産の部

2013年度上期補足

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(単位:百万円)

科 目	2012年度末	2013年度上期末	増減額
資本金	10,128	10,128	—
資本剰余金	13,405	13,405	—
利益剰余金	33,111	34,942	1,831
自己株式	△1,372	△1,373	△1
株主資本合計	55,272	57,103	1,831
その他有価証券評価差額金	139	183	44
為替換算調整勘定	△5,573	△2,870	2,703
その他包括利益累計	△5,434	△2,687	2,747
少数株主持分	3,593	4,027	434
純資産合計	53,431	58,443	5,012

# キャッシュフロー

2013年度上期補足

## 設備投資・減価償却・研究開発

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

### キャッシュフロー

(単位:百万円)

	営業活動による キャッシュフロー	投資活動による キャッシュフロー	財務活動による キャッシュフロー	現金及び現金 同等物の残高
2013年度上期	2,362	△3,531	1,074	7,402
2012年度上期	3,353	△3,059	1,779	8,139

### 設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位:百万円)

	設備投資額	減価償却費	研究開発費
2013年度上期	3,649	2,290	974
2012年度上期	3,006	2,082	948

(設備投資額はキャッシュベースであります。)

# 株式会社JSP

JSP Corporation  
Engineered Plastic Foams

(ご注意)

本資料の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ Tel 03-6212-6306 IR室

---